

目次

<b>1. 学校の概要、目標及び計画</b> -----	<b>1</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育・人材養成の目標及び教育指導計画、経営方針、特色</li> <li>・校長名、所在地、連絡先等</li> <li>・学校の沿革、歴史</li> <li>・その他の諸活動に関する計画</li> </ul>	
<b>2. 学科の教育</b> -----	<b>5</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業認定に係る基本方針</li> <li>・入学者に関する受入れ方針及び入学者数、収容定員、在学学生数</li> <li>・カリキュラム（科目配当表(科目編成・授業時数)、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画)</li> <li>・学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等</li> <li>・資格取得、検定試験合格等の実績</li> <li>・卒業者数、卒業後の進路（進学者数・主な進学先、就職者数）</li> </ul>	
<b>3. 教職員</b> -----	<b>7</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員数（職名別）</li> <li>・教職員の組織、教員の専門性</li> </ul>	
<b>4. キャリア教育・実践的職業教育</b> -----	<b>8</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育への取組状況</li> <li>・実習・実技等の取組状況</li> <li>・キャリア支援等への取組支援</li> </ul>	
<b>5. 様々な教育活動・教育環境</b> -----	<b>8</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事への取組状況</li> <li>・課外活動（部活動、サークル活動、ボランティア活動等）</li> </ul>	
<b>6. 学生の生活支援</b> -----	<b>9</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生支援への取組状況</li> <li>・聖隷クリストファー大学各センターが共同で支援しています。</li> <li>・こころとからだの健康支援</li> </ul>	
<b>7. 学生納付金・就学支援</b> -----	<b>10</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生納付金の取扱い（金額、納入時期等）</li> <li>・活用できる経済的支援措置の内容等（奨学金、授業料減免等の案内等）</li> </ul>	
<b>8. 学校の財務</b> -----	<b>13</b>
<b>9. 学校評価</b> -----	<b>13</b>
<b>10. 国際連携の状況</b> -----	<b>24</b>
<b>11. その他</b> -----	<b>24</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学則</li> <li>・学校運営の状況に関するその他の情報</li> </ul>	

# 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 教育情報の公表

## 1. 学校の概要、目標及び計画

### ●学校の教育・人材養成の目標及び教育指導計画、経営方針、特色

#### ①設置の目的

キリスト教精神による生命の尊厳と隣人愛に基づき人格を陶冶すると共に、介護福祉に必要な専門的知識、技術及び態度と愛の精神が統合された有為な職業人を育成して、社会の福祉に寄与することを目的とする。

#### ②人材養成の目的及び教育目標

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校では、介護福祉の知識・技術・価値・理念と、隣人愛の精神が統合された人間教育を行い、自分のことのように他者を考え「愛の実践」ができる介護福祉士を養成することを目的とします。そのために、以下の目標を掲げます。

##### 教育目標

- ・人間理解にもとづき、他者と全人格的な人間関係を深めることができる隣人愛に根差した態度が身につく。
- ・介護対象者の全体像をとらえ、介護の領域に必要な基礎的な知識を身につけ、科学的かつ生活に寄り添った個別ケアを展開することができる。
- ・自己を理解し、だれとでも発展的な人間関係を創造できるコミュニケーション力が身につく。
- ・常に地域や福祉に関心を持ち、介護福祉実践にかかわる問題として考えていくことができる。
- ・保健医療福祉チームの一員として、介護専門職者の役割を認識し、協働してその責務を果たすことができる。

#### ③教育指導計画

- ・隣人愛の精神を实践、追求するための人格形成に重要な科目が、「聖隷の理念と介護福祉教育」です。聖隷の实践は介護から始まったこととその積み重ねを知り、自校で学ぶ意義を考え、これから専門職として目指す働き方、生き方を描いていくための土壌を培います。
- ・キリスト教と福祉に関する科目を設けます。聖書の人間理解を学び、福祉の分野で働こうとしている人々が持つべき人権擁護の考え方、社会正義、個人の責任、自主性や協調性などを学びます。
- ・授業は専門学校の専任教員と共に大学・大学院の教員が担当します。介護福祉学科教員だけでなく、社会福祉学科の教員が、「社会の理解Ⅰ」を担当します。こども教育福祉学科教員が「人間関係とコミュニケーション」を担当します。同様に、国語表現、情報処理などの科目を設け、実践力のある介護福祉士を養成します。
- ・選択科目として、教養科目（社会学、法学、経済学、現代コミュニティ論、臨床心理学、レクリエーション概論）の6科目を配置しました。これは希望者が科目等履修により、大学の教養科目を履修できるようにするものです。学生にとっては学びの幅を広げ、大学への編入学の準備（情報収集）となります。

#### ④経営方針

超高齢化社会において、介護の質を向上させ豊かな高齢期を実現するためには、介護職員のリーダーの養成とともに、介護福祉士の量的な確保が必要とされています。こうした社会的ニーズに応え、介護福祉現場で即戦力となる知識と技術を備えた介護福祉士を2年間で養成し、社会に送り出していきます。本学社会福祉学部と一体となって介護福祉士の養成に取り組み、大学教員が授業を担当するほか、大学の充実した施設設備を共用します。さらに聖隷福祉事業団や近隣社会福祉法人による奨学金制度を設け、介護福祉士を目指す学生を支援します。

#### ⑤学校の特徴

豊富な就職先	聖隷学園で学んだ卒業生が、地域の福祉施設において、介護実践に携わっていることから、将来像を描き、安心して就職を目指すことができます。
充実した経済的サポート	静岡県内の介護福祉専門学校の中で最も安い学費と2つの奨学金制度で、経済的にサポートします。
大学レベルの教育	大学の充実した学習環境を共用し、専門学校の教員と共に大学・大学院の教員が授業を行います。
多様な進路	学生の学ぶ意欲を育て、さらに学びを深めたい学生には、大学編入、その後の大学院への進学と将来の学びが開かれています。

>>>詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.seirei.ac.jp/carework/category01/index.php>

#### ●校長名、所在地、連絡先等

##### ①校長名

横尾 恵美子

##### ②所在地

〒433-8558

静岡県浜松市北区三方原町3453

##### ③連絡先

聖隷クリストファー大学、聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 総務部

053-439-1400

[somu-office@seirei.ac.jp](mailto:somu-office@seirei.ac.jp)

#### ●学校の沿革、歴史

①設置認可年月 2016年3月30日

②開設年月日 2016年4月1日

>>>聖隷の歴史については以下のURLをご参照下さい。

<https://www.seirei.ac.jp/carework/category02/guide/history.php>

●その他の諸活動に関する計画

①学校安全計画

月	行事	安全管理	安全教育	組織活動
4	入学式 オリエンテーション 新入生セミナー 交流会	日常点検 自転車・バイク・自動車の通学 安全確認	生活安全講習 交通安全講習 消費者教育講習 SNS利用講習	防災訓練(学生・教職員) 後援会総会
5	保護者懇談会 定期試験	日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅰ)	実習前の安全指導 交通安全指導	保護者懇談会
6	保護者懇談会 定期試験 介護実習(1・2年生)	日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅰ) 水質検査	実習巡回指導 実習期間中の安全について 諸注意(介護総合演習)	後援会役員会
7	定期試験 スポーツ大会	日常点検	夏期休業前の安全指導	
8	夏期休業 事例研究発表会	日常点検 生徒用机・いすの点検整備 消防設備機器点検		
9	ガイダンス	日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅱ)	生活安全講習 ネット犯罪防止講習	防災訓練(教職員)
10		日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅱ) 自転車・バイク・自動車の通学 安全確認	交通安全指導	
11	聖灯祭 ホームカミングデー	日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅱ)		後援会役員会
12	クリスマス礼拝 クリスマス祝会 冬期休業	日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅱ)	冬期休業前の安全指導 交通安全講習	
1	定期試験 2年生を送る会	日常点検 授業・演習用器具の点検(生 活支援技術基礎Ⅱ) 水質検査	交通安全講習 実習期間中の安全について 諸注意(介護総合演習)	三方原サミット
2	介護実習(1年生)	日常点検 授業・演習用器具の点検(医 療的ケアⅢ) 防災用品点検・購入	実習巡回指導 春期休業前の安全指導 交通安全講習	
3	春期休業 卒業式	日常点検 交通安全対策実施 消防設備機器点検	交通安全講習	教職員会(防災) 後援会役員会 次年度安全計画の作成

②学校保健計画

区分 月	行事	計 画
4	入学式 オリエンテーション 新入生セミナー 交流会	健康診断(学生) UPI調査(学生心理調査) 心身の健康相談(学生希望者 随時) カウンセリング(学生希望者 随時)
5	ピアノコンサート	健康診断(教職員) 健康診断事後指導(学生) ・結果説明会 ・個別指導、面談 ・有所見者受診勧奨・ワクチン接種勧奨 治療中の疾患がある学生に対する面接 UPI面接(学生)
6	保護者懇談会 定期試験 介護実習(1・2年生)	特定保健指導面談(教職員)
7	定期試験 スポーツ大会	ストレスチェック(教職員)
8	夏期休業 事例研究発表会	
9	ガイダンス	健康診断事後指導(学生) ・有所見者受診確認 ・ワクチン接種確認
10		聖灯祭前の衛生管理指導 インフルエンザ予防活動 ・ワクチン接種勧奨 ・集団接種(希望者のみ)
11	聖灯祭 ホームカミングデー	ストレスチェックの結果高ストレス者への産業医面接(教職員希望者)
12	クリスマス礼拝 クリスマス祝会 冬期休業	インフルエンザ予防活動 ・罹患状況把握 ・予防啓発(注意喚起) 産業医による職場巡視
1	定期試験	
2	介護実習(1年生) 2年生を送る会	
3	春期休業 卒業式	次年度保健計画の作成

## 2. 学科の教育

### ●卒業認定に係る基本方針

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校は、建学の精神であるキリスト教精神による「生命の尊厳と隣人愛」に基づいて、介護福祉の知識・技術・価値・理念と隣人愛の精神が統合された人間教育を行い、自分のことのように他者を考え「愛の実践」ができる介護福祉士を養成することを教育目的としています。

卒業においては、教育目的に則した教育課程に学び、以下に掲げることに到達することを目標とし、卒業に必要な所定の単位数を修得した者に対し卒業を認定し、専門士の称号を付与します。

1. 人間理解にもとづき、他者と全人格的な人間関係を深めることができる隣人愛に根差した態度が身についている。
2. 介護対象者の全体像をとらえ、介護の領域に必要な基礎的な知識を身につけ、科学的かつ生活に寄り添った個別ケアを展開することができる。
3. 自己を理解し、だれとでも発展的な人間関係を創造できるコミュニケーション力が身についている。
4. 常に地域や福祉に関心を持ち、介護福祉実践にかかわる問題として考えていくことができる。
5. 保健医療福祉チームの一員として、介護専門職者の役割を認識し、協働してその責務を果たすことができる。

### ●入学者に関する受入れ方針及び入学者数、収容定員、在学学生数

#### ①入学者に関する受入れ方針

- ・人が好きで、豊かな感性をもつ人
- ・他者への気遣いや心配りができ、社会的行動が身についている人
- ・他者の意見を素直に聴き、自分の意見を言える人
- ・他者と共同して課題に取り組む誠実さや協調性をもつ人

#### ②入学者数、収容定員、在学学生数（2020年5月1日現在）

学科名	修業年限	入学定員	入学者数	収容定員	在学学生数
介護福祉学科	2年	40	19	80	43

※編入学制度はありません。

※社会人の継続教育は実施していません。

### ●カリキュラム（科目配当表（科目編成・授業時数）、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画）

#### ①科目配当表

学則 7～8 頁の教育課程表をご参照下さい。

<https://www.seirei.ac.jp/carework/category02/guide/pdf/regulations05.pdf>

#### ②時間割

下記 URL（PDF）をご参照下さい。（専門学校 TOP ページ→在学学生の方→時間割→専門学校）

[https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.cc\\_haru1k.pdf](https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.cc_haru1k.pdf)

[https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.cc\\_haru2k.pdf](https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.cc_haru2k.pdf)

[https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.senmon\\_aki1.pdf](https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.senmon_aki1.pdf)

[https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.senmon\\_aki2.pdf](https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020.senmon_aki2.pdf)

#### ③授業方法及び内容、年間の授業計画

下記 URL（PDF）をご参照ください（専門学校 TOP ページ→在学学生の方→シラバス→専門学校）

[https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020syllabus\\_senmon0616.pdf](https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020syllabus_senmon0616.pdf)

### ●進級・卒業の要件等（成績評価基準、卒業・修了の認定基準等）

#### ①成績評価

授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。但し、平素の成績またはレポートの評価をもって試験に代えることができる。授業科目の評価はS、A、B、C、Dをもって表し、C以上を合格とし、Dを不合格とする。

②卒業認定

授業科目の成績評価に基づいて、校長は、卒業及び課程の修了の認定を行う。  
卒業要件に必要な授業時数、単位数は以下の通りである。

	必要授業時数	必要単位数
必修科目	1920 時間	95 単位
選択科目	0 時間	0 単位
自由科目	0 時間	0 単位

③取得可能な称号

専門士（教育・社会福祉専門課程）

- 学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等  
介護福祉士国家試験受験資格

- 資格取得、検定試験合格等の実績

資格	受験者数	合格者数	合格率
介護福祉士	17 名	15 名	88.2%

- 卒業生数、卒業後の進路（進学者数・主な進学先、就職者数）

卒業生数	19 名	内訳		静岡県内	静岡県外
就職者数	14 名	介護福祉士	14 名	13 名	1 名
進学者数	4 名				

### 3. 教職員

#### ●教職員数（職名別）

	人数	内訳	
		男性	女性
校長(兼任)	1名		1名
専任教員	3名	1名	2名
兼務教員	18名	13名	5名
専任職員	1名		1名

#### ●教職員の組織、教員の専門性

##### ①各教員の担当科目

担当科目は下記 URL (PDF) のシラバスをご参照ください（専門学校 TOP ページ→在学生の方→シラバス→専門学校）。

[https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020syllabus\\_senmon0616.pdf](https://blg.seirei.ac.jp/cloffice/files/2020syllabus_senmon0616.pdf)

##### ②校務分掌組織等

校長	横尾恵美子（大学社会福祉学部長と兼任）
教務主任	植田裕太郎
専任教員	佐野仁美、高山暢子

##### ③教員が当該教育を担当するにあたっての専門性に関する情報（職務上の実績等）等



よこお えみこ  
校長 横尾 恵美子

①国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科博士課程②高齢者福祉③本校には介護福祉士養成の古い歴史があります。地域には多くの卒業生が活躍をしています。学生の皆さんと根拠のある介護実践(介護を科学すること)を伝えていきたい、といつも考えています。研究領域は「高齢者施設の経営」と「介護従事者の人材育成」です。介護福祉・高齢者福祉を楽しく学びましょう。



うえだ ゆうたろう  
植田 裕太郎

①国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科博士課程②高齢者介護③学生の皆さんに最先端の介護福祉実践での現場経験を生かし、介護の魅力、楽しさを伝えていきたいです。多くの仲間と共に学んでいきましょう。



さの ひとみ  
佐野 仁美

①聖隷クリストファー大学社会福祉学部、聖隷クリストファー大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程②介護福祉③聖隷の精神のもと、お一人お一人との関わりを大切にしながら、慣れ親しんだ母校で学生の皆さんと一緒に学び続けていきたいと思えます。



たかやま ようこ  
高山 暢子 教員

①浜松市立看護専門学校②医療法人社団一穂会 西山病院③老年看護領域④老年看護領域での経験を生かし、介護福祉専門学校では学生の皆さんと共に歩み一緒に学びを深め、教育に携われるよう努力していきます。よろしくお願ひします。



#### 4. キャリア教育・実践的職業教育

##### ●キャリア教育への取組状況

科目「聖隷の理念と介護福祉教育」を必修とし、介護福祉に関する多くの法人のトップの方々の生の声を聴き、これからの介護福祉運営のビジョンと本校への期待をしっかりと受け止め、学修の動機付けを図っています。同時に組織体のあり方、対人関係のあり方、リーダーとなった場合の人材育成のあり方について学びます。

##### ●実習・実技等の取組状況

入学後2ヶ月で介護老人福祉施設、介護老人保健施設、障害者支援施設、医療型障害児入所施設にて2週間の実習を行う「介護実習Ⅰ」を設けるなど、実習を通して学びを深める取組を進めています。また、「生活支援技術基礎Ⅰ」において尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることも含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識を身に付けたりすることができるようにしています。

##### ●キャリア支援等の取組状況

大学と共通のキャリア支援センターが支援しています。社会人になるための基礎講座や、履歴書の書き方・面接の受け方講座等、様々な講座を通じて「介護福祉士専門職」として働く準備のための就職支援プログラムを用意しています。また、就職相談、模擬面接、履歴書・エントリーシート等応募書類の添削、小論文の添削を個別にサポートしています。

##### キャリア支援プログラム

4月	春semester進路ガイダンス	10月	
5月		11月	
6月		12月	2年次生による就職活動報告会 卒業生と在学生との懇談会 履歴書の書き方・面接の受け方講座
7月	社会人になるための基礎講座 社会人マナー講座	1月	スーツ着こなし講座 メイクアップ講座（女性のみ）
8月		2月	就職内定後の心構え、 社会人としての心構え講座 卒業時ガイダンス
9月	進路ガイダンス	3月	進路ガイダンス 聖隷福祉事業団採用試験説明会 施設説明会

#### 5. 様々な教育活動・教育環境

##### ●学校行事への取組状況

年間行事予定は以下のURLをご参照ください。

<https://www.seirei.ac.jp/carework/category01/welfare/schedule.php>

また、実施した行事については適宜ブログにて報告しています。

<https://blg.seirei.ac.jp/carework/>

##### ●課外活動（部活動、サークル活動、ボランティア活動等）

課外活動は聖隷クリストファー大学と共同で行っています。

>>>詳しい紹介は [聖隷クリストファー大学 クラブ・サークルホームページ](https://www.seirei.ac.jp/category03/club/index.php) をご覧ください。

<https://www.seirei.ac.jp/category03/club/index.php>

## 6. 学生の生活支援

### ●学生支援への取組状況

聖隷クリストファー大学各センターが共同で支援しています。

事項	内容		
健康に関すること	ケガをした時、気分の悪い時、心身の健康のことで相談したい時は、健康管理センターを利用してください。		
カウンセリング	学生相談室を開設しています。カウンセリングを受けたい方は相談員に申し出るか、アドバイザーや健康管理センター職員を通じて利用してください。		
キリスト教に関すること	キリスト教センターでは、自分の生き方について迷っている方の相談に乗り、また、キリスト教に関わること全般について、相談を受け、情報提供をしています。		
	主に取り扱う事項	事務窓口と取扱時間	場所
教務関係 (学習に関すること)	授業、履修、実習、試験、成績 国家試験手続き(願書、受験手続き) その他学習に関すること全般	教務事務センター 平日:9:00~18:30 土曜:9:00~17:00	1号館 1階  ス チ ュ ー デ ン ト プ ラ ザ
学生生活	学籍異動(休学・復学等)に関すること 学割・各種証明書の発行 奨学金、アルバイト、経済的な問題 施設使用、課外活動(クラブ・サークル、ボランティアなど) 通学、交通事故、傷害・賠償保険 下宿・アパート、防犯及び各種トラブル 障がいのある学生からの相談 その他学生生活に関すること全般	学生サービスセンター 平日:9:00~18:30 土曜:9:00~17:00  ボランティアセンター 水・木曜 11:00~18:00	
進路(就職・進学)	就職・進学に関する相談、模擬面接、履歴書添削(卒業生を含む)、就職支援プログラム 病院・施設等の採用情報に関すること、 国家試験対策講座・模擬試験に関すること 同窓会に関すること	キャリア支援センター 平日:9:00~18:30 土曜:9:00~17:00	
国際化・国際交流	海外研修・実習、海外留学、海外ボランティア、 海外渡航手続きその他海外での活動に関する支援全般 海外の協定締結校との国際交流推進 外国人のホームステイ等の紹介	グローバル教育推進センター 平日:9:00~18:30 土曜:9:00~17:00	
コンピュータ・情報化	コンピュータ・ソフトウェアに関する情報の提供と質問への対応 コンピュータ教室・演習室その他学内のパソコンのトラブル対応 情報関係オリエンテーション・講習会の実施 ノートパソコンの貸し出し Wi-Fi 接続登録	ICTセンター 平日:9:00~18:30 土曜:9:00~17:00	
授業料等の学費ほか	授業料の延納・分納相談 大学・専門学校の施設・設備に関すること 障害のある学生からの相談	大学総務部 平日:9:00~17:30 土曜:9:00~17:00	
入試について	入試や受験生向けの広報に関すること(家族や知人で入学を希望者がいる、パンフレットや募集要項希望など)	入試・広報センター 平日:9:00~17:30	

## ●こころとからだの健康支援

### 1) からだの健康 (健康管理センター)

健康上の様々な問題や心配ごとの解決のための支援を行います。

[主な業務]

- ・健康診断…………… 「学校保健安全法」に基づき、毎年4月上旬に健康診断を行います。健康診断後のフォローアップ、受審が必要な場合の医療機関の照会も行っています。
- ・応急処置 …………… 学内での急病・けがに対して応急手当を行います。体調が悪いときは休養室で休むこともできます。また、状態に拠っては外部の医療機関に紹介するなど適切に対応します。
- ・健康相談……………健康上の悩み、不安、気になることについて看護職の職員が相談に応じます。必要に応じて、適切な医療機関などを紹介します。
- ・健康教育 …………… 保健医療福祉を学ぶ学生の皆さんに感染症予防のための知識の啓発を目的として学校医によるB型肝炎予防、結核予防についての健康教育を行っています。
- ・その他……………身長計・体重計・血圧計・視力計を設置しています。日頃の健康チェックに活用してください。

### 2) こころの健康 (学生相談室)

#### ・相談窓口

学校生活を送る中で「どこへ相談したらよいかわからない」、「誰に相談したらよいか分からない」、「誰かに話を聞いてほしい」、「カウンセラーに相談したい」というようなことが起こった時は、学生相談室に「カウンセラー」が常時いますので、問題をひとりで抱え込まず、相談室の戸をたたいてください。一緒に考えていきましょう。

[利用時間] 月曜日から金曜日まで 10:00～17:00

[相談内容] 人間関係について (友人、恋愛、家族のことなど)

自分について (自分を変えたい、人と違うみたいだ、自分を知りたいなど)  
精神的なもの (イライラ、緊張、ストレス、不安、やる気がおきないなど)  
身体的なもの (眠れない、食べられない、食べすぎてしまうなど)

#### ・カウンセラーによるカウンセリング

[利用時間] 月曜日・水曜日・金曜日 10:00～17:00

[カウンセリング予約方法] 5号館1階の学生相談室窓口で随時受け付けています。  
メールでの予約もできます。

学生相談室のホームページに利用可能日と時間を掲載しています。

## 7. 学生納付金・就学支援

### ●学生納付金の取扱い (金額、納入時期等)

#### 授業料、入学金その他の費用 (2020年度)

単位:円

学部・学科名	授業料 (年間)	入学金	合計 (初年度納付金)
介護福祉学科	780,000	200,000	980,000

※授業料は3月と9月に半額ずつ納入する必要があります。

#### 入学検定料

学部・学科名	入学検定料
介護福祉学科	20,000円

●活用できる経済的支援措置の内容等（奨学金、授業料減免等の案内等）

(1) 菅野・太田・長谷川奨学金（貸与）…………… 募集時期：9月

応募資格	将来、国内外を問わず、広く保健医療及び社会福祉の分野において社会に貢献する志を有する者
貸与月額	53,000円 (無利息)

(2) 聖隷クリストファー大学同窓会・後援会奨学金（貸与）…………… 募集時期：4月

応募資格	卒業後、保健医療福祉の専門職員として社会に貢献する志を有する誠実な学生のうち経済的理由により大学各学部の2年次、3年次、4年次および専門学校の2年次に在学する学生でアルバイト等をしなければ修学が困難な者
貸与月額	40,000円…（貸与期間最長1年、無利息）

(3) K.M.奨学金（貸与）…………… 募集時期：4月

応募資格	卒業後、国内外を問わず広く保健・医療・福祉の専門職者として社会に貢献する志を有する学業成績、人物ともに信頼のおける誠実な学生のうち大学各学部2年次、3年次、4年次および専門学校2年次に在籍する学生
貸与月額	50,000円…（貸与期間最長3年、無利息）

(4) 日本学生支援機構

①第一種奨学金（貸与）…………… 募集時期：4月

応募資格	人物・学業ともに特に優れかつ健康で、経済的理由により著しく修学困難な者
貸与月額	自宅通学者 20,000円・30,000円・40,000円・53,000円（無利息） 自宅外通学者 20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円（無利息）

②第二種奨学金（貸与）…………… 募集時期：4月

応募資格	家庭の経済的負担を少なくし、自立する社会人をめざし学業に専念できる環境のもとで学ぼうとする者
貸与月額	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円から選択（有利息）

③給付奨学金（給付）…………… 募集時期：4月、9月

応募資格	家計の経済状況、学業成績、学修意欲による
貸与月額	経済状況等による

【日本学生支援機構の奨学金に関するQ&A】

- 申し込めば全員採用されますか？  
→採用条件を満たさない場合は採用されません。
- 他の奨学金と併用できますか？  
→奨学金によっては併用できないものがありますので、それぞれ確認してください。
- 採用後に金額変更、取り消しなどはできますか？  
→できます。学生サービスセンター窓口に出してください。
- 年度途中で申し込みはできますか？  
→緊急事態（家計支持者の死亡や失業）や災害等で家計が急変し、証明書があれば申請できます。
- 在学中に奨学金受給を辞退した場合、返還はどうなりますか？  
→在学猶予制度を申請すれば、卒業まで返還は猶予されます。
- 第一種と第二種を両方申し込むことはできますか？  
→併用基準を満たしていればできます。
- 四親等以内・知人に保証人のあてがありません。  
→機関保証制度を選択すれば応募できます。機関保証の場合は、保証金を引いた月額が月々入金されます。ただし、採用後、保証人が見つかっていても人的保証に変更はできません。
- 学年が変わる時に手続きは必要ですか？  
→毎年自分で継続（或は辞退）届を入力することが必要です。適格認定により廃止になる場合もあります。

(5) 聖隷福祉事業団奨学金（介護福祉士養成校）

①一般奨学金…………… 募集時期：随時

応募資格	卒業後、聖隷福祉事業団各施設のいずれかに介護福祉士として勤務すること
貸与月額	月額 30,000 円（貸与期間最長 2 年）

②特別奨学金…………… 募集時期：随時

応募資格	卒業後、聖隷福祉事業団各施設のいずれかに介護福祉士として勤務すること
貸与月額	月額 30,000 円または 50,000 円（貸与期間最長 2 年）※返還免除制度あり

【聖隷福祉事業団奨学金（介護福祉士養成校）に関する Q & A】

○奨学金に応募する場合、就職先はどうなりますか？

→卒業後、聖隷福祉事業団各施設に勤務することが条件になります。

○2 年次生になってから申し込みはできますか？

→できます。

○奨学金の振込銀行はどこでもよいですか？

→遠州信用金庫中川支店の口座と指定がありますので、口座がない場合は開設していただきます。

○学年が変わる時に手続きは必要ですか。

→聖隷福祉事業団法人本部人事企画部に成績証明書を提出することが義務付けられています。

(6) クリストファー介護福祉士奨学金…………… 募集時期：随時

応募資格	卒業後、会員施設のいずれかに介護福祉士として勤務すること ※会員法人 一穂会（西山病院グループ）、小羊学園、三幸会、慈悲庵、十字の園、白梅会、七恵会、日本老人福祉財団、八生会、ひかりの園、牧ノ原やまばと学園、和恵会
貸与月額	月額 30,000 円または 50,000 円（貸与期間最長 2 年）※返還免除制度あり

(7) 天竜厚生会介護福祉士奨学金…………… 募集時期：随時

応募資格	卒業後、天竜厚生会に介護福祉士として勤務すること
貸与月額	月額 30,000 円 ※返還免除制度あり

(8) あしなが育英会奨学金（貸与）…………… 募集時期：4 月～5 月

応募資格	保護者等が病気もしくは自死（自殺）や災害（除、交通事故）等で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている学生
貸与月額	一般 40,000 円、特別 50,000 円

(9) 交通遺児育英会奨学金（貸与）…………… 募集時期：4 月～5 月

応募資格	保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害で働けないため、教育費に困っている 25 才までの学生
貸与月額	40,000 円、50,000 円、60,000 円から選択

(10) ニッセイ聖隷健康福祉財団奨学金（給付）…………… 募集時期：4 月

応募資格	介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士として、卒業後高齢者福祉施設（有料老人ホーム・介護老人福祉施設・介護老人健康施設・健康増進センター等）に勤務を希望する者
貸与月額	20,000 円（期間：介護福祉士 2 年間、理学・作業療法士・言語聴覚士 3 年間）

(11) 静岡県介護福祉士修学資金（貸与）…………… 募集時期：4 月

応募資格	卒業後、静岡県内の社会福祉施設等で介護等の業務に従事しようとする者
貸与月額	50,000 円に加え、1 年次生には入学準備金 20 万円が、卒業時に就職準備金 20 万円が貸与されます ※返還免除制度あり

## 地方自治体の奨学金

### <特定資格の養成施設在学者対象>

上記で紹介した以外にも、都道府県によっては、介護福祉士の養成施設に在学する学生を対象とした奨学金制度を有する場合があります。この奨学金は、卒業後、その都道府県内の施設で一定期間勤務することが条件になります。詳細は学生サービスセンターにお問い合わせください。

### <出身地の学生対象>

都道府県や市町村の中には、「出身地の学生」を対象にした奨学金制度を有するところがあります。各地方自治体の教育委員会が窓口になることが多く、自治体広報誌を通じて募集します。直接、自治体にお問い合わせください。

## 授業料等の延納・分納制度

特別の事情により期日までに学費を納付できないときは、分納や納入期限の延長を申請することができます。申請については、納入期限の遅くとも2週間前までに大学総務部に相談してください。

## 8. 学校の財務

聖隷学園として、以下の URL にて財務情報を公表しています。

<https://www.seirei.ac.jp/gakuen/financial/comparison>

## 9. 学校評価

### <2019 年度教育活動等の学校評価>

建学の精神である生命の尊厳と隣人愛を基本とした教育活動・行事等の充実した運営を実施しました。特に昨年度、学生満足度調査で低い評価でした「礼拝」について、学生に丁寧にその意義を伝えることや奨励の内容がより学生に対し身近で分かりやすいものにする等の改善をしてきました。その結果、今年度の学生満足度調査において評価の低い項目に挙がりませんでした。1年生の学生満足度調査の自由記述においても「礼拝」について否定的な意見はありませんでした。

アクティブラーニングを通して、分かりやすく積極的な学びができる授業展開の実施については、一部は達成できましたが、全教員が実施できているとは言えず、次年度の事業計画に盛り込み継続し、更なる主体的授業展開の質の向上を図ります。

外国人留学生の国家試験合格を目指した補講を週に2回～3回実施しました。その結果、2名中1名ではありますが、国家試験に合格できる見通しです。

学生募集については、介護福祉士養成の社会的意義を発信しつつ、学生募集活動の工夫と強化による入学者目標数を確保できるよう取り組んできましたが、入学定員を確保できない見込みです。次年度はオープンキャンパスの参加者を増やすことや、重点校との関係作りを強化することに重点的に取り組み、定員の充足を図ります。

	2019 年度事業計画	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p>◎：目標通りできた ○：概ね目標通りできた △：十分に達成できていない ・次年度の課題である</p>
1. 学生募集活動	<p><b>入学生を確保するための学生募集活動（2020 年度入学者目標数 40 名）</b>          高校生、保護者の介護に関するイメージ向上を図るため、介護の魅力・やりがい・将来性・処遇改善・卒業生の活躍の様子などをオープンキャンパス、高校内ガイダンスなどを通して伝えていくことを継続して行います。高校生がより興味を持てるように、高校教員から生徒に本学を薦めてもらえるようにホームページの改善を行い、受験情報サイトを活用してオープンキャンパスの案内を行います。外国人留学生についても継続して広報を行います。</p> <p>①オープンキャンパスの参加者を増やす          高校生がよりオープンキャンパスに興味を持てるように、ホームページのオープンキャンパスページの内容を見直します。また、受験情報サイトも活用してオープンキャンパスの案内を行い、参加者の増加に結びつけます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b> △</p> <p>受験生、高校向けの広報としては、ニュースレター、サンクスレター、DMハガキなどを中心に展開した。オープンキャンパスの参加者を増やすという目標は達成できた（昨年度 77 名→今年度 88 名）ものの、2020 年度の入学者数は 19 名となった。</p>
	<p>②重点校との関係作りを強化する          卒業生、在学生の出身校、重点校（新居高校、小笠高校、浜松湖北高校、浜北西高校、浜松東高校、浜松啓陽高校、浜松江之島高校）を中心に高校訪問を行います。4 月から 5 月にかけての高校訪問では、卒業生、在校生がいる高校や重点校を中心に訪問し、卒業生、在学生の近況を伝えるニュースレターを持参し、繋がりを強化します。学校説明会では、本学の特長、特に奨学金や大学への編入学・大学院への進学についてわかりやすく伝えます。学生と面談する時間も設け、学生から学生生活などを伝えてもらいます。高校内ガイダンスに積極的に参加し高校と関係を築きます。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b> ○</p> <p>在校生がいる高校を中心とし、入試広報センター職員ともに高校訪問を行った。高校における模擬授業、ガイダンスにおいて、教員も募集活動に務め、在校生が高校の先生に向けたニュースレターも作成し、関係性の強化を図った。</p>
	<p>③奨学金支援法人与協力して広報を行う          奨学金の支援法人の協力を得て、高校生の夏休み・春休みを利用して参加できる「『感じる』福祉施設ボランティア」「『知る』福祉専門職体験セミナー」「『学ぶ』福祉体験バスツアー」を実施します。また、高校生の保護者を対象とした奨学金支援法人施設見学ツアーを実施します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b> △</p> <p>福祉に関心のない高校生に興味を持ってもらうため「写真」を通じて福祉施設に足を運ぶ機会の創出を目的として「福祉を撮ろう」を企画したが、参加者を集めることができなかった。</p>

	2019年度事業計画	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> ◎：目標通りできた ○：概ね目標通りできた △：十分に達成できていない ・次年度の課題である
1. 学生募集活動	④外国人留学生への広報を行う アジアからの外国人留学生を継続して受け入れるために、日本語学校を中心に募集広報活動を展開します。浜松国際交流協会の月刊誌にオープンキャンパス案内を継続して掲載します。 また、介護福祉士をめざして、安心して学んでいることについて、在学している外国人留学生の様子を日本語学校の先生、生徒に伝えます。	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">○</p> 国内の日本語学校を中心に、広報活動を行いました。オープンキャンパスに参加する留学生もおり、2020年度はネパール留学生1名が入学した。
2. 「介護福祉士としての基礎力を涵養する教育の徹底	<p>(1) 主体的に学修できるような授業展開を図る</p> ①教員全員が主体的学修（アクティブラーニング）の授業展開を実施します。 ②教員の教授力の向上のための研修会を実施し、教員の教育力の向上を図ります。 ③私語の出ないような学生の満足度の高い授業展開を行い、私語等に対してはその都度適切な注意をすることを徹底します。	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">○</p> ①②③ともに実施できたが、さらなる教育力向上を目指すことを次年度の事業計画とする。
	<p>(2) 国家試験に全員が合格するよう学生の個別指導の徹底を図る</p> ①基礎を確実に全員が理解できるように、授業毎に確認の小テストを徹底します。 ②理解が進まない学生には、個別に課題を出す等の支援を行い、全員が国家試験に合格するように努めます。 ③外国人留学生の学習支援を強化します。（1年生は毎日の補講の実施、2年生は国試対策の支援）	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">○</p> ①②③について、徹底して実施はしたが、全員合格には至らなかった。



	<b>2019 年度事業計画</b>	<b>評価</b> ◎：目標通りできた ○：概ね目標通りできた △：十分に達成できていない ・次年度の課題である
<b>3. 学生支援の充実</b>	<b>(1) 就職・キャリア支援</b>  <b>①奨学金支援法人との協力</b> 将来の就職先につながる奨学金支援法人の採用担当者や就職した卒業生から、当該法人の運営や介護福祉士の役割・働きなどを説明いただく機会を継続して設けるなどし、学生がキャリアデザインを描けるよう、また学修意欲が向上するよう、ひいては奨学金支援法人に就職するよう支援していきます。	<b>評価</b> ○ 聖隷福祉事業団単独の説明会およびクリストファー介護福祉士奨学会加盟施設を中心とした施設説明会を実施し、人事担当者等より法人・施設の概要、事業内容や今後の取り組み、職種の具体的な仕事内容等について説明いただいた。結果、18CC 生の奨学生は聖隷福祉事業団 5 名、クリストファー介護福祉士奨学会 1 名、19CC 生の奨学生は聖隷福祉事業団 4 名、クリストファー介護福祉士奨学会 3 名（2 法人）となった。
	<b>②編入学</b> 介護福祉専門学校卒業後に、福祉分野のより高い専門性と知識を修得することを希望する学生に対し、学園内推薦編入学制度の利用を促し、学修を大学で継続できるよう支援していきます。	<b>評価</b> ○ 1 年次の早い時期から編入学および推薦制度の説明を行い、4 名がエントリーし、全員が出願許可を得た。2 年次の 4 月には出願許可を得たことで、安心して学修を継続できる環境を整えた。
	<b>③卒業生支援</b> 情報発信ツール（広報誌クリストファー、WEB キャリア支援センター、メールマガジン、ホームページ等）を使って、教員が行っている勉強会などの案内を継続していきます。また、ホームカミングデーをはじめ卒業生の来校機会を増やし、卒業生同士の情報交換のほか、在学生との交流も積極的に支援していきます。	<b>評価</b> ○ ふじのくに地域・大学フォーラム等に卒業生の参加があったほか、ホームカミングデーには 4 名が参加し旧交を温めた。また、就職支援プログラムの「卒業生と在学生との懇談会」では 4 名の卒業生が来校し、在校生に進路決定までのプロセス等を語ってくれたほか、進路に関する質問・疑問にも対応してくれた。

	2019年度事業計画	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p>◎：目標通りできた ○：概ね目標通りできた △：十分に達成できていない ・次年度の課題である</p>
3. 学生支援の充実	<p>(2) 学生生活 ～学生満足度が高く、帰属意識を涵養するような学生支援を行う～</p> <p>①礼拝を始めとする学内の行事に対して、学生達が、自身の行っていることの意味を理解し、価値を見出せるように教員の係わり方を工夫します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">◎</p> <p>はじめの会、終わりの会、礼拝後の教員の話の時間を使い、その時々学生の状況に応じた指導を行うことができた。</p>
	<p>②大学生と専門学校生と一緒に学生生活を送れるように教職員の支援を強化します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">◎</p> <p>新入生セミナー（社会福祉学部と合同）、スポーツ・レクリエーション大会（介護福祉学科と合同）、聖灯祭（大学と合同）の企画・運営をサポートし、専門学校生と大学生との交流を支援できた。</p>
	<p>③授業以外の時間に教員がこれまで以上に積極的に学生と係わり、学生が本校に来てよかったと思えるような関係を作ります。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">◎</p> <p>学生係り（役割）の指導・サポートや実習教育室への掲示・季節行事等を通して、学生と積極的に関わることができた。</p>
	<p>④新入生オリエンテーション、セメスターガイダンスでの学生生活の説明、定期的に外国人留学生と面談をし、豊かな学生生活を送れるように支援します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">◎</p> <p>学習支援後の時間を使い、定期的に困りごとの把握を行ったり、母国や日本、アルバイトの話題に触れたりして、サポートすることができた。</p>
4. 留学生の受け入れの対応	<p>①外国人留学生と学生、外国人留学生と近隣福祉施設の利用者との交流ができる機会を作り、交流を通して日本語支援となる活動を行います。この時外国人留学生には、それぞれの母国について話をしていただき、その方の国を理解する機会にもします。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">△</p> <p>浜名湖エデンの園の入居者のサークル活動に参加し、日本語教室を行う機会を設けたが、授業の関係から、専門学校生は参加することが出来なかった。また、国家試験の対策のための日本語の授業を実施している。</p>
	<p>②浜松日本語学院やベトナムのズイタン大学との関係を継続し、外国人留学生の受け入れを促進します。</p>	

	<b>2019 年度事業計画</b>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p>◎：目標通りできた  ○：概ね目標通りできた  △：十分に達成できていない  ・次年度の課題である</p>
<b>5. 高等教育における教育経費負担軽減のための新制度への対応</b>	<p><b>教育経費負担軽減のための新制度への対応</b></p> <p>2020 年度から実施が予定されている高等教育の負担軽減（学費無償化）の新制度に対応するために、「専門学校における情報提供等への取り組みに関するガイドライン（平成 25 年 3 月文部科学省生涯学習政策局）」を踏まえた情報公開と外部者が参画した学校関係者評価を実施します。併せて教育・管理運営の改善充実のための自己点検・評価を実施します。</p>	<p style="text-align: center;"><b>評価</b></p> <p style="text-align: center;">◎</p> <p>自己点検・評価と外部者が参画した学校関係者評価を実施した。学校関係者評価の結果をホームページにて公表予定した。</p>

<2019年度学校関係者評価>

学校が実施した自己点検・評価結果の各項目を根拠資料とともに説明し、評価項目ごとの自己点検・評価結果の妥当性について検証すると共に、各委員から意見を聴取した。なお、自己点検・評価の評価項目と様式は、静岡県専修学校各種学校教育振興会 自己点検・評価委員会発行『自己点検・評価ガイドライン』に掲載されているものを一部改編して使用した。

【学校関係者評価委員会 構成員】

- ① 保護者・・・・・・・・・・後援会理事 谷田和彦 氏
- ② 関連実習施設の関係者・・・社会福祉法人小羊学園理事長 稲松義人 氏
- ③ 高等学校関係者・・・・・・・・聖隷クリストファー高校校長 茨城久一郎 氏
- ④ 大学関係者・・・・・・・・・・聖隷クリストファー大学介護福祉学科学科長 野田由佳里 氏

【実施日（意見聴取日）】

2020年1月29日、1月30日

【評価に用いた資料】

- ・専門学校の自己評価および学校関係者評価について
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 自己点検・評価結果
- ・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 教育情報の公表
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 事業計画
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 履修要項
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 学生生活の手引き(CAMPUS LIFE)
- ・聖隷クリストファー大学・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 学報 2019年6月号
- ・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 2020年度入学案内/募集要項

1. 教育理念・目標・人材養成

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①学校の理念・目的・人材養成は定められているか	④ 3 2 1	〔現状の問題点〕 問題点は特になし。	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。コミュニケーション技術や総合演習などの授業科目の中に、他国の文化について学ぶ内容を取り入れるなどして、「グローバルな視野に立つ介護福祉実践者の養成」を意識しているということが分かりました。
②教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	④ 3 2 1		
③教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	④ 3 2 1		
④教育理念並びに教育目標を教職員・学生に周知しているか	④ 3 2 1		

2. 教育活動

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①カリキュラムは教育目標が反映されているか	④ 3 2 1	<p>[現状の問題点]</p> <p>⑨について、介護分野における人材不足等の影響から、外国人留学生は増加傾向にあり、本校においても4名の外国人留学生が在籍している。4名とも日々のコミュニケーション、日本語能力においては十分とは言い難い現状がある。また、学力の低い学生への個別的な支援も必要な状況である。</p> <p>[改善のための方策]</p> <p>2年次生対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業終了後に介護福祉士国家試験問題に関する一問一答を行う(4月～12月：月曜日～金曜日)。</li> <li>・介護福祉士国家試験対策講座(10月～1月：週1回)。</li> <li>・教員による介護福祉士国家試験過去問題、模擬問題の配布(10月～12月：週1回)。</li> <li>・介護福祉士国家試験対策補講(4月～12月：月曜日、金曜日の週2回)。</li> </ul> <p>1年次生対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の専門用語に関する補講(4月～12月：月曜日の週1回)。</li> </ul>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。教員の負担が過重になりがちであるように思います。学習支援室や学生相談室といった大学の資源をもっと活用していただくとよいと思います。学生の学習面やメンタル面での支援を受けられますので教員の負担軽減につながるのではないかと思います。</p>
②定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	④ 3 2 1		
③テキストや教材は適切なものを選定しているか	④ 3 2 1		
④シラバスが作成され学生に配布されているか	④ 3 2 1		
⑤授業の点検・評価が適切に実施されているか	④ 3 2 1		
⑥資格試験の合格率は	④ 3 2 1		
⑦資格試験不合格者の対策は	④ 3 2 1		
⑧評価は適切な方法で行われているか	④ 3 2 1		
⑨目標に到達しない学生に対し適切なフォローがなされているか	4 ③ 2 1		
⑩進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	④ 3 2 1		

### 3. 学生の受け入れ

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	4    ③    2    1	〔現状の問題点〕 2016年度の開設時からの入学者は22名、26名、21名、27名と推移しており、充足率は4年間平均で60%と、定員の40名を満たすまでに至っていない。	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。介護福祉の分野だけでなく、他の業界でも人材不足が進んでいる状況なので、魅力的な仕事であることを強くアピールしていく必要があると思います。学校だけでなく、介護福祉施設などと一緒に戦略的な募集活動が必要だと思えます。
②入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	④    3    2    1	〔改善のための方策〕 2019年度の学生募集活動について	
③募集要項の内容は適切か	④    3    2    1	主として高校生向けの募集活動として、オープンキャンパス（年8回）、高校での模擬授業（5回）、各会場での相談会やガイダンス（31回）、奨学金法人施設との共催行事（見学会など5回・9名）などを行った（参加者の合計は119名）。	
④学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4    ③    2    1	4月には教員と職員で高校を訪問、5月には高校教員を対象とした専門学校の説明会を開催した（参加8校）。また、社会人の募集としては、社会人向けにポスターを制作し、120カ所の福祉施設に発送した。	
⑤入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	④    3    2    1	外国人留学生の募集については、静岡県内の日本語学校を訪問し、施設と連携した奨学金制度の紹介を中心に募集広報を行った。公益財団法人浜松国際交流協会が発行している冊子にオープンキャンパスの案内を広告出稿している。	
⑥志願者状況、定員充足率はどうか	4    3    ②    1	また、静岡県介護保険課の外国人学生等の就業促進事業であるバスツアーに介護福祉士養成校として参加し、毎年2月に40名ほどの留学生の受け入れを行っている。	
⑦中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	④    3    2    1		

#### 4. 教員組織

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①専任教員は設置基準を満たしているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕 専門学校専任教員3名と聖隷クリストファー大学の介護福祉学科の兼任教員により授業、演習が行われている。専任教員の週教科担当授業時数は30時間前後であり、統計値と比べると多めである。統計値では20時間以上30時間未満の担当教員は全体の17%程度であり、20時間未満が約73%と大勢を占めている。</p> <p>〔改善のための方策〕 現時点では、学生が定員を満たしていない状況であるため専任教員を増やすことは難しい。教育の質は維持できているが、今後、教育の質が低下しないよう教員間の連携を図るとともに大学教員の協力（兼担）により負担軽減を図る。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。専任教員の授業時間数が多いことについて、大学の兼任教員の協力やカリキュラム改定など、色々な面で検討をお願いしたいと思います。学校周辺に多くの医療福祉関連施設があるので、そこで働く専門職者を授業の講師等として活用すれば、教員の負担軽減にもつながるのではないのでしょうか。介護福祉の現場で働いている方の魅力を学生が感じるよい機会にもなると思います。</p>
②専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	4 ③ 2 1		
③教職員の業務分掌は明確になっているか	④ 3 2 1		
④教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	④ 3 2 1		
⑤教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	④ 3 2 1		
⑥職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	④ 3 2 1		

#### 5. 学生支援

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①奨学金等、経済的支援は整備されているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕 問題点は特になし。 定員40名に対して2018年度延べ568名の介護職求人があり、開校以来100%の就職率である。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p>
②学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか	④ 3 2 1		
③各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	④ 3 2 1		
④防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	④ 3 2 1		
⑤進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	④ 3 2 1		
⑥新たな求人開拓の努力をしているか	④ 3 2 1		

6. 施設・設備

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①講義室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1	〔現状の問題点〕 問題点は特になし。 専門学校棟に普通教室が2室、学生が自学自習できる実習教育室を設けている。その他の施設設備は、大学と共用しており十分に整っている。	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。他の専門学校と比べて施設設備は充実していると思います。学生の自習室があり、かつ相談室も2室あるのはとても恵まれていると思います。
②実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1		
③実習設備は整備されているか	④ 3 2 1		
④講義室・実習室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		
⑤学生が自学自習できる教室を有しているか	④ 3 2 1		
⑥図書室は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑦保健室は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑧教育用機器備品は整備されており活用されているか	④ 3 2 1		
⑨教員室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		
⑩事務室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		

7. 管理・運営

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
①理事会・評議員会は適時適切に開催され、機能しているか	④ 3 2 1	〔現状の問題点〕 財務分析比率が適切でない。これは開設以来入学者の定員割れが生じているためであり、収支のバランスが崩れていることによる。学生募集活動が軌道に乗れば是正できるので募集活動の強化を図る。	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。
②理事会、評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか	④ 3 2 1		
③就業規則などの諸規程は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
④就業規則などの諸規程・学則等が定期的に見直されているか	④ 3 2 1		



評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題 点および改善のための方策	学校関係者の評価 とコメント等
⑤組織間、各部署間の連携は適切に図られているか	④ 3 2 1		
⑥消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑦個人情報保護法を遵守しているか	④ 3 2 1		
⑧ハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	④ 3 2 1		
⑨財務分析比率は適切な数字になっているか	4 3 ② 1		
⑩学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか	④ 3 2 1		

## 10. 国際連携の状況

専門学校としての国際連携活動は現在のところ実施しておりません。

## 11. その他

### ●学則

学則は以下の URL (PDF) をご参照下さい。

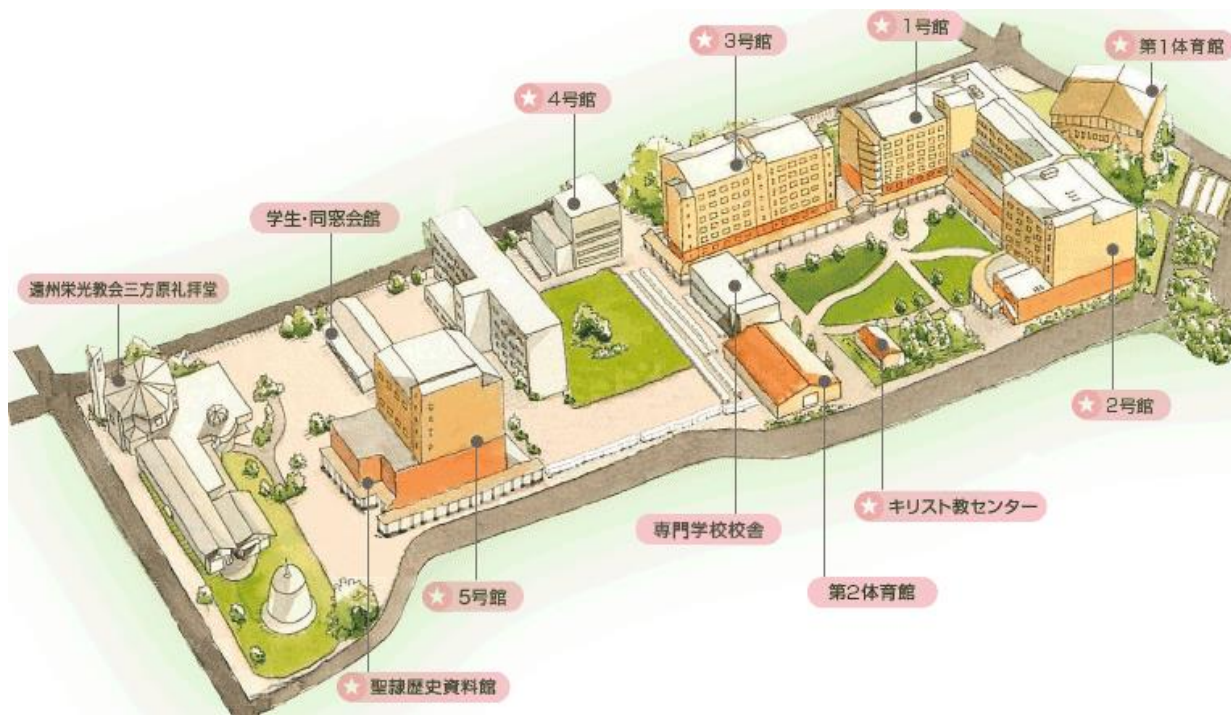
<http://www.seirei.ac.jp/carework/category02/guide/pdf/regulations05.pdf>

●学校運営の状況に関するその他の情報

キャンパスは以下の通りで、聖隷クリストファー大学の施設も利用可能です。

キャンパスの木々の緑は目にも優しく、赤レンガとベージュの校舎にはアーチの窓や回廊が施されて明るく開放的。清潔感のある空間があふれています。学内には240席の大教室や小グループでの活動が円滑に行われるように工夫された演習室、高度な技術を学ぶためのさまざまな実習設備、自学自習や授業で利用されるコンピュータ教室、豊富な資料を備えた図書館、体育館など、利用しやすく満足できる学修環境が整っています。またランチタイムやミーティングのための学生ホールは、憩いの場としても活用できるように整備されています。学生サービスセンターや健康管理センターでは、安心して学べるよう、日常生活も含めてサポートします。

◇校舎案内図



>>>主な施設については下記URLをご参照ください。

<https://www.seirei.ac.jp/carework/campusmap/index.php>

図書館

本学図書館では、教員や学生の方々のために、保健医療福祉をより幅広く、より専門的に学ぶための支援環境を整えています。なお、大学と共同利用しています。

図書冊数と閲覧室座席数 (2020年5月1日現在)

図書冊数	116,283冊
閲覧室座席数	176席

>>>詳しくは 聖隷クリストファー大学 図書館ホームページ をご覧ください。

<https://lib.seirei.ac.jp/library/>